



安全ニュース



公益社団法人 綾瀬市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 24-06号

全国シルバーからの重篤事故報告(3月分)……

1. 75歳男性。自転車で帰宅途中、後方から来たバイクに引っ掛けられ転倒。頭蓋骨骨折及び頭蓋内出血、外傷性気胸(骨折した肋骨が肺に刺さる)で8カ月半後に死亡。
2. 68歳男性。チェーンソーで伐木作業中、高さ4.4mから墜落(三脚使用)。大動脈破裂、肋骨鎖骨骨折などで入院加療中。(ヘルメットのみ装着)
3. 82歳男性。除草作業中に駐車場の車に水筒を取りに行ったとき何らかの理由で転倒、後頭部を打付け外傷性くも膜下出血、頭がい骨骨折で174日後に死亡。
4. 草刈り作業中、フェンスの無い高所より3m下の地面に落下、急性硬膜下血種と骨折で入院加療中。
5. 87歳男性。作業中階段の3段目(一番上)から足を踏み外し仰向けに倒れ死亡。
6. 81歳男性。川沿いの民家の庭で剪定作業中、足を滑らせ4~5m程下の川底に転落。救急搬送されるも脳挫傷、頸椎粉碎骨折で死亡。(ヘルメットなし)

【安全・適正就業委員会から一言……】

全国シルバーでは、思いもよらぬ事故が多発しています。事故は、ほんの一瞬の気の緩みから起こるといいますが、せつかくの楽しいはずの仕事の場で、最も大切な命を失ったり、長期間寝たきりになったり…大切な人にも迷惑を掛けることの無いように、一人ひとりが気を付けるしかないと思います。決して自分は大丈夫だからと思わないでください。長く生きがいを持ってシルバーで働き続けることが出来るよう、安全最優先・確認第一でご協力よろしく願いいたします。

5月の綾瀬シルバーパトロールの結果について

合同剪定会と剪定講習会を拝見させていただきました。気になったのは、植込みの狭い間に敷かれているブルーシートがしわくちゃで、足を引っ掛けるのではないかと心配しました。足元を十分確認して作業をお願いします。

企業内に入って仕事をしている会員も多くいます。パトロールで作業内容や作業環境が会社によって大きな違いがあることがわかりました。今後も出来るだけ多くの企業に入ってパトロールを行っていくことにしたいと考えています。

「**いとわずに目配り・声かけ防ぐ事故**」

「**いとわずに目配り・声かけ防ぐ事故**」